

室町だより

平成27年9月10日 NO7 前期児童からの評価特集号

京都市立室町小学校 校長 山田 栄造

TEL(075)431-0358 Fax(075)431-0359

学校 HP <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/muromachi-s/>

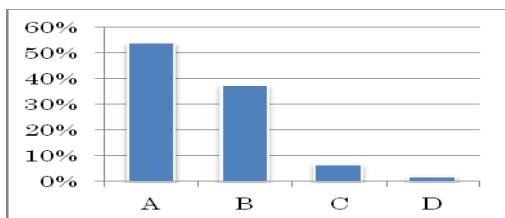
夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が学校にもどってきました。

さて、今年度も7月に児童からのアンケートを実施し、その結果を下記のようにまとめました。子どもたちが意欲的に学校生活を送り、よりよい学習集団が育つよう、今回の結果に満足せず、評価をいかした学校改善を図る取組をさらに進めていきたいと考えています。

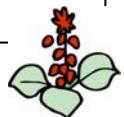
＜評価項目＞A:大変よくできている。B:できている。C:少しできていない。D:できていない。



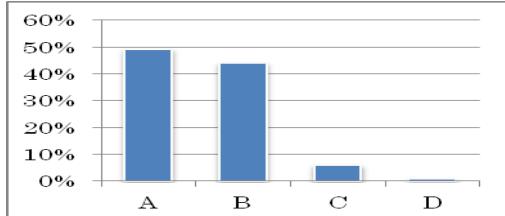
N0.1 今学校や学級は楽しいですか。



A・Bのポイントを合わせると 92%になり、子どもたちはおおむね楽しく学校生活を送っているといえる。後期も一人一人がめあてを持って楽しく 学校生活を送れるようにしていきたい。

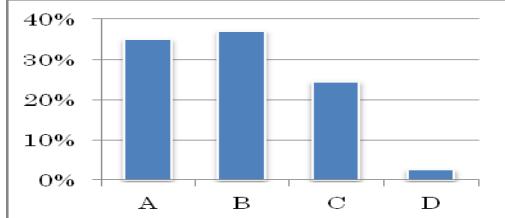


N0.2 友だちと仲良く協力して学級の活動をしていますか。



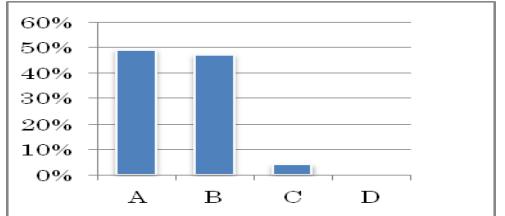
A・Bを合わせると93%になり、子どもたちはおおむね仲良く協力して活動している。夏休み明けには運動会をはじめいろいろな学校行事があるので、子ども一人一人が積極的に働きかけ、協力し合えるように引き続き取り組んでいきたい。

N0.3 学習中発表がよくできていますか。



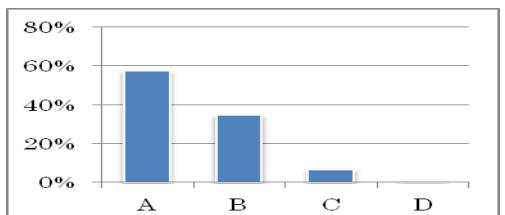
A・Bのポイントを合わせると72%で、子どもたちはおおむね意欲的に発言しようとしている。苦手意識をもつ子どももいるので、安心して話せる学級集団づくりに努めたい。話す形態やテーマの工夫や、発表する機会の確保などにも取り組みたい。

N0.4 先生や友達の話をよく聞いて学習していますか。



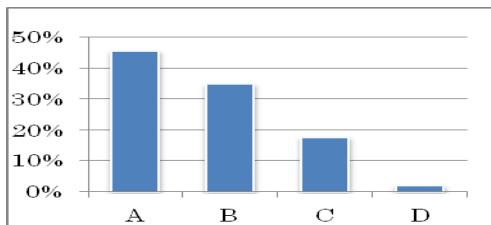
97%の子どもが、おおむねできていると答えている。話を聞く力は、学習の基本的な力として重要である。静かに最後まで聞く基本的な態度を大切にしながら、学年に応じた話の内容を聞き取り考える力を身につけさせてていきたい。

N0.5 学習(授業)はよくわかりますか。



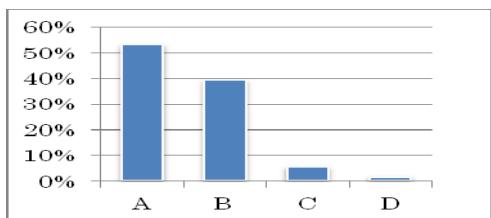
A・Bのポイントを合わせると93 %になり、授業についてよく理解できているといえる。学習内容の理解を深める手立てや協力指導体制を充実させ、基礎基本の力を定着できるよう個に応じた指導をさらに進めていきたい。

N0.6 先生にいろいろなことを話しますか。



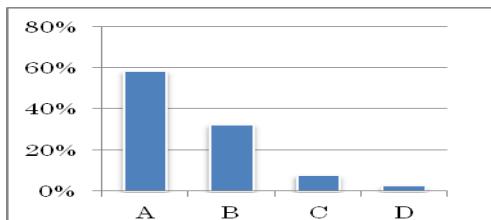
先生にいろいろ話せている子どもは80%で、話せている子どもが多い。子どもたちが何でも話せる雰囲気作りを工夫して、個別に話ができるような機会を学年に応じた形で設けるようにしたい。

N0.7 先生は自分たちのことをよくわかってくれていると思いますか。



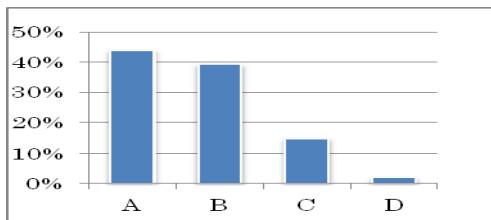
A・B合わせると93%あり、先生はおおむね理解してくれていると感じている。よくない行動に対しては毅然とした指導をするとともに、子どもの思いに沿いながら、納得できる人間関係を築き、信頼関係を深めていくように努めたい。

N0.8 すすんで挨拶をしていますか。



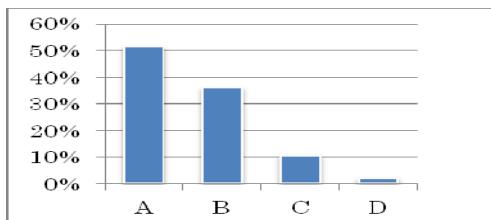
90%の子どもがすすんで挨拶していると答えている。保護者アンケートでは75%にとどまり、自分から先にはしないが、されたら返すという意識にとどまっていると言える。よりよい挨拶を目指して指導とともに、学校・地域ぐるみの取組を続けたい。

N0.9 早寝・早起き・朝ご飯など規則正しく生活していますか。



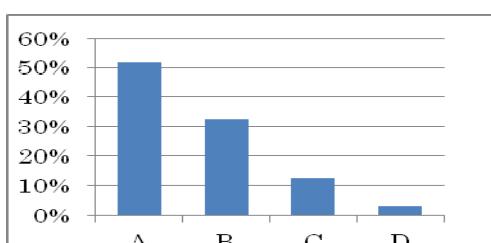
A・Bのポイントを合わせると83%で、規則正しく生活している子どもが多い。後期に向けても、規則正しい生活を継続していくように、生活リズム表や学習予定表、保健だより等を通して呼びかけていきたい。

N0.10 宿題や自主学習に、自分から取り組んでいますか。



A・B合わせて87%で、子どもはおおむねできていると感じているが、保護者アンケートでは68%で、20ポイント以上の差がある。一定時間家庭学習に取り組む習慣をしっかりと身につけさせていきたい。

N0.11 すすんで読書をしていますか。



A・Bを合わせると85%で、年々増えている傾向が見られる。読書はすべての学習の基本になる力である。今年度は帶時間を活用して読書の時間を増やして取り組んでいるので、100冊読書を達成できる子どもを増やしていきたい。

